

我孫子市消費者の会

お知らせ

2012年9月19日 第38期 No. 6-435号

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

いつまでも残暑が続きました。夏の疲れは大丈夫でしょうか。暑さ寒さも彼岸までと言われます。元気を取り戻していろいろな催しにご参加ください。秋は講演会が目白押しです。

ぼけない五ヶ条

- 1 仲間がいて 気持ちの若い人
- 2 人の世話をよくし 感謝のできる人
- 3 ものをよく読み よく書く人
- 4 よく笑い 感動を忘れない人
- 5 趣味の楽しみをもち 旅の好きな人

年齢を重ねればぼけるのも当たり前と、素直に受け止めるのも必要ですが、その前に少しは努力も大切ではないでしょうか。友人から言いえて妙の五ヶ条を教わりました。自分を振り返り、足りないなどと思ったら、少し努力をしてみませんか。まずは消費者の会の定例会にお出かけください。どなたでも歓迎です。

高齢社会への対応を探る会

10月6日(土) 13:00~16:00 (開場 12:30)

けやきプラザ ふれあいホール

平成23年度、国の医療費の支出が37兆7千億円。そのうち60歳以上の医療費は17兆円を占めます。無駄な延命治療の是非、できるだけ在宅で最期をと国の方針が出て、敬老の日を中心にテレビ新聞等で度々報じられています。先月号でお知らせしましたように、今年度の大きなイベントを開きます。是非ご家族共々ご参加ください。

10月定例会

10月1日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F 和室

定例勉強会として 食品表示の一元化

新会員のお知らせ

野澤隆寛さん 我孫子市我孫子3-18-7-705 電話 7183-4083
どうぞよろしく。

講演会

森は海の恋人 人の心に木を植える

日時 10月13日(土) 13:30~16:00

会場 手賀沼親水広場 水の館 3F 研修室

講師 畠山重篤 さん

(NPO法人 森は海の恋人 理事長)

報告 「手賀沼の水環境について」

親水広場所長 佐藤友宣 さん

主催 手賀沼流域フォーラム実行委員会

消費者の会が参加している「美しい手賀沼を愛する市民の連合会」が、流域フォーラムとして企画したものです。

チラシを配布します。ご参加を。

講演会

みんなで創る安全安心のまち

～他人まかせでいいですか、あなたのいのち～

日時 10月21日(日) 14:00~16:00

会場 我孫子南近隣センター9F ホール

講師 古池佳子さん(柏西山町会防災担当)

主催 あびこ女性会議・我孫子市

14日の未明、久々に我孫子でも震度4の地震がありました。しっかりお話を聞いて、備えを心がけましょう。チラシを配布します。

講演会 堀田 力が語る 「自分らしく生きるために」

～成年後見は市民の力で～

日時 11月14日(水) 14:00～

会場 けやきプラザ2階 ふれあいホール

主催 NPO法人東葛市民後見人の会
(我孫子市公募補助事業)

申し込みが必要です。チラシを配布します。

あなたの消費者力UP!

日時 10月29日(月)、31日(水)又は
11月21日(水)、22日(木)

10時～16時

定員 各回30名 公開講座のみ70名

申込 千葉県消費者センター

047-431-3811

または我孫子市消費指導係

04-7185-1469

放射能灰のゴミ捨て場

千葉県は、手賀沼終末処理場(我孫子市と印西市)に、柏、松戸、流山の高濃度焼却灰を保管する方針を強行しようとしています。

9月15日に印西市で地元説明会というものを開きましたが、周辺の自治会役員、地元農家等を指名し、一般の人を締め出して非公開で行われました。その中でも多くの人が反対したにも関わらず、県側は「意見の一致はみなかったが、説明は十分につくせたと思う」と。県の担当者の言からは、「説明したのだから納得してもらおう」という姿勢が丸見えです。我孫子市側には18日の夜に説明会を行った模様。(詳細はこのお知らせ作成時には不明)

持ち込まれる灰は最高78,000ベクレルものセシウムが含まれているといわれています。我孫子市では市民も協力して、国の基準の8,000ベクレルを下回るよう努力を重ねてきました。

原発問題あれこれ

政局が混沌とする中で、政府は「30年代に原発ゼロを目指す」と発表しました。皆さんはどう思われましたか?

民意が動かしたと評価する声もありますが、それまでは「安全と認められた原発は動かしていく。エネルギー不足にならないように」と言われて、???。福島事故のことを本当にわかっているのかと、疑問だらけになりました。

「チェルノブイリとは違う。風評被害をあおっている人がいる」との声も聞こえてきます。

原子力に夢をみて勉強し、東京電力で仕事をしてきた人が、「安全」はないとわかり、辞職して別の道に進んだという方が何人かいらっしゃいます。そのうちの一人の方の講演がネットで見られます。よろしかったらどうぞ。

2012.09.08 耳鼻科学会熊本
フクシマの真実と内部被爆(45分)

http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=CaaGE3A8-J8

題名を入れても開きます。

87年に54歳で亡くなった吉田信氏の詩

原発はいつの日か/必ず人間に牙をむく/この猛獣を/曇りない視線で看視するのが私たちだ/この怪物を絶えず否定するところに/私たちの存在理由がある/私たちがそれを怠れば/いつか孫たちが問うだろう/「あなたたちの世代は何をしたのですか」と。(朝日新聞9月5日夕刊)

ある会員の方からのメールで、「後世の人間に何をしていたのですか、と言われそうで恐ろしいです」とありました。言われないうちに何をするか、ご一緒に考えましょう。

政府に、自然エネルギーの開発を積極的に進めるよう働き掛けるのも。裏面をお読みください。

今年の中秋の名月は9月30日。晴れるといいですね。

